

- 問1 東北地方の太平洋側に位置する仙台市の気候の特徴を、ある統計資料に基づき説明した文章として最も適切なものはどれですか。なお、この資料では一月の平均気温が零度を上回り、六月から九月にかけての降水量が多い一方、冬季の降水量は少なく抑えられているものとします。
(2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 一月の平均気温が零度を上回り、北西の季節風の影響で冬季の降水量が夏季よりも大幅に多くなる気候。 | 2. 黒潮の影響を強く受けるため、一月の平均気温が五度を超え、年間降水量が二キロリを超える温暖多雨な気候。 | 3. 一月の平均気温が零度を上回り、夏季の降水量は多いが、奥羽山脈の影響で冬季の降水量は少なくなる気候。 | 4. 一月の平均気温が零度を下回り、夏季も気温が上がらず、年間を通じて降水量が非常に少ない気候。 |
|--|---|--|--|
-
- 問2 東北地方では、南部鉄器や津軽塗、天童将棋駒といった伝統的工芸品の生産が古くから盛んです。このように、東北地方の積雪地帯において手工業が発展した背景として、地域の気候と農業の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2017年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 大規模な稲作の収穫期に、農作業と並行して効率的に輸出用の製品を生産した。 | 2. 夏の高湿多湿な気候を避けるため、冷涼な時期に集中的に工業製品を生産した。 | 3. 雪の影響で屋外での農業ができない冬の農閑期に、家の中で行う副業として発展した。 | 4. 冬の積雪を原材料の冷却や加工に利用するため、商業的な目的で工場が集まった。 |
|---|---|--|--|
-
- 問3 東北地方の太平洋側から吹く冷たい風「やませ」が、中央に位置する奥羽山脈に遮られることで発生し、夏の気温が上がらずに米の不作などの深刻な被害をもたらす現象を何といいますか。
(2020年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-----------|---------|-------|
| 1. 干害 | 2. フェーン現象 | 3. からっ風 | 4. 冷害 |
|-------|-----------|---------|-------|
-
- 問4 東北地方の諸地域における伝統文化は、その土地の産業や自然環境と深く結びついています。秋田県で行われる「秋田竿燈まつり」において、高く掲げられる提灯の列が「稲穂」を象徴しているとされる理由として、最も適切な説明を選びなさい。
(2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|--|
| 1. 奥羽山脈から流れる豊富な水を確保し、水田に水が行き渡るよう雨乞いをするため | 2. 冬の間の豪雪によって閉ざされていた農作業が再開されることを祝うため | 3. 日本海側特有の強い風を鎮めることで、稲が倒れる被害を防ぐことを祈願するため | 4. 地域の主要産業である稲作において、米が順調に育ち、豊作になることを祈願するため |
|--|--------------------------------------|--|--|
-
- 問5 江戸時代に河村瑞賢によって整備された「西廻り航路」が、当時の東北地方の物流や社会に与えた影響についての説明として、最も適切なものはどれですか。
(2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 太平洋側の沿岸部を航行し、房総半島を回って直接江戸へ物資を運ぶことが可能になったため、東北の内陸開発が進んだ。 | 2. 最上川の下流から上流に向けて物資を運ぶ技術が向上したことで、内陸部の米を直接太平洋側の仙台へと運ぶ主要ルートとなった。 | 3. 日本海沿岸の米などの物資が、瀬戸内海を経て大阪へ大量に輸送されるようになり、酒田などの寄港地が繁栄した。 | 4. 外国船との貿易を目的とした航路として整備され、酒田港は清やオランダとの取引を行う国際貿易港として発展した。 |
|--|--|---|--|
-
- 問6 都市の人口構造を示す指標の一つに「昼夜間人口比率」があります。この比率が100を下回る地域（夜間人口が昼間人口を上回る地域）において、一般的に見られる社会現象について述べたものはどれですか。
(2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 観光地において、宿泊客の増加により夜間の人口が一時的に昼間の観光客数を上回る現象。 | 2. 都心のオフィス街において、夜間の火災や災害時に救助活動を行う定住者が不足する現象。 | 3. 工業団地において、夜間勤務の労働者が増えることで24時間営業の店舗が急増する現象。 | 4. 郊外の住宅地において、日中の地域コミュニティの維持や防犯活動の担い手が不足する現象。 |
|--|--|--|---|
-
- 問7 山形県の北西部に位置し、日本を代表する河川の一つである最上川との関わりが深い都市について、その地理的特徴や産業を説明したものとして最も適切なものはどれですか。
(2017年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 標高の高い山々に囲まれた盆地に位置し、最上川の上流部で果樹栽培が盛んな山形市。 | 2. 庄内平野で生産された銘柄米の集散地として発展し、最上川の河口に位置する港町である酒田市。 | 3. 日本一の長さを誇る信濃川の河口に位置し、大規模な穀倉地帯を背後に持つ港湾都市である新潟市。 | 4. 北上川の流域に位置し、古くから東北地方の政治・経済の中心として発展してきた仙台市。 |
|--|---|--|--|
-
- 問8 三陸海岸の南部など、海岸線が細かくギザギザに入り組んだ地形が、魚類の養殖に適している理由として最も適切な説明はどれか。
(2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|--|
| 1. 水深が非常に浅く、太陽光が海底まで届きやすいためプランクトンが急増するから | 2. 外海からの強い波が遮られ、湾内の波が年間を通じて穏やかに保たれるから | 3. 干潮時に広い干潟が現れるため、養殖用の棚を設置する作業が容易になるから | 4. 川から運ばれてきた土砂が堆積し、栄養分の多い平らな海底が沖合まで広がるから |
|--|---------------------------------------|--|--|
-
- 問9 東北地方の産業について述べた次の文の空欄にあてはまる用語の組み合わせとして、正しいものはどれですか。「東北地方の山間部や積雪の多い地域では、冬の（X）を利用した（Y）として、漆器や鉄器などの製作が古くから行われてきた。これらは現在、伝統的工芸品として指定されているものも多い。」
(2017年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 1. X：農繁期 Y：工業 | 2. X：農閑期 Y：商業 | 3. X：農繁期 Y：副業 | 4. X：農閑期 Y：副業 |
|---------------|---------------|---------------|---------------|
-
- 問10 東北地方に位置する6つの県のうち、県名と、その行政の中心地である県庁所在地の名称が異なっている県の組み合わせとして正しいものを、次の中から選びなさい。
(2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 山形県と福島県 | 2. 青森県と秋田県 | 3. 岩手県と福島県 | 4. 岩手県と宮城県 |
|------------|------------|------------|------------|
-
- 問11 岩手県を代表する伝統的工芸品である「南部鉄器」の特徴や背景について述べた文として、正しいものはどれか。
(2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 盛岡市や奥州市を中心に生産され、鉄瓶などに代表される頑丈で独特の質感を持つ鋳造品である。 | 2. 京都から伝わった高度な織物の技術を背景に、華やかな模様の衣服として普及した。 | 3. 日本海側の気候を生かした漆塗りの技術が特徴で、主に高級な食器として発展した。 | 4. ブナやスギなどの豊富な森林資源を利用し、樹皮を加工して作る木工品である。 |
|---|---|---|---|
-
- 問12 日本の東北地方では、夏にオホーツク海高気圧の影響で北東から冷たく湿った風が吹き込み、気温が上がらないことがあります。1993年の記録的な冷害の主な原因ともなった、この風の名称として適切なものはどれですか。
(2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-----------------|-----------|
| 1. 偏西風 | 2. やませ | 3. 季節風（冬のモンスーン） | 4. フェーン現象 |
|--------|--------|-----------------|-----------|
-
- 問13 日本地図において東北地方の太平洋側に位置し、県庁所在地を盛岡市とする県において、古くから砂鉄や燃料となる木炭が豊富であった背景から発展した、鉄を主原料とする鋳物の伝統的工芸品として正しいものはどれですか。
(2022年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------|---------|--------|
| 1. 天童将棋駒 | 2. 西陣織 | 3. 南部鉄器 | 4. 会津塗 |
|----------|--------|---------|--------|